

市の財政状況

1. 令和2年度上半期予算の執行状況

【一般会計】

令和2年度一般会計予算は当初予算額 231 億円から令和2年9月までに 67 億 4377 万円の増額補正を行い、298 億 4377 万円となりました。なお、前年度繰越額 37 億 1290 万円を含めた総額で 335 億 5667 万円となりました。

上半期における歳入の収入済額は 184 億 6728 万円で収入率は 55.0%、歳出の支出済額は 152 億 8076 万円で執行率は 45.5%となっています。

●歳入

区分	予算現額	上半期(4/1～9/30)	
		収入済額	収率(%)
市 税	56億6052万円	33億8955万円	59.9
分担金・負担金など ^(※1)	3億8330万円	1億5288万円	39.9
繰越金・繰入金	29億9059万円	15億6124万円	52.2
諸 収 入	9億7474万円	2億9825万円	30.6
地方交付税	63億2600万円	45億3877万円	71.7
国庫支出金・県支出金	113億6117万円	71億8663万円	63.3
市 債	42億7220万円	5億4160万円	12.7
そ の 他 ^(※2)	15億8816万円	7億9835万円	50.3
歳入合計	335億5667万円	184億6728万円	55.0

※1:分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金

※2:地方譲与税、地方消費税、ゴルフ場利用税、自動車取得税交付金 など

※3:公債費、災害復旧費、諸支出金、予備費

※4:表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

●歳出

区分	予算現額	上半期(4/1～9/30)	
		支出済額	執行率(%)
議 会 費	2億 651万円	1億 665万円	51.6
総 務 費	81億5317万円	63億 705万円	77.4
民 生 費	73億8331万円	30億4467万円	41.2
衛 生 費	23億1792万円	8億9049万円	38.4
農 林 水 産 業 費	23億9351万円	9億3748万円	39.2
商 工 費	5億6882万円	3億3106万円	58.2
土 木 費	32億9527万円	6億5826万円	20.0
消 防 費	20億2768万円	6億8026万円	33.6
教 育 費	49億1617万円	11億5380万円	23.5
そ の 他 ^(※3)	22億9432万円	11億7104万円	51.0
歳出合計	335億5667万円	152億8076万円	45.5

【特別会計】

特別会計名	予算現額	上半期(4/1～9/30)			
		歳入		歳出	
		収入済額	収率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	62億9950万円	26億6137万円	42.2	23億2027万円	36.8
国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	1億3565万円	3474万円	25.6	2931万円	21.6
後期高齢者医療特別会計	6億 960万円	2億 781万円	34.1	1億2255万円	20.1
介護保険特別会計	51億4262万円	24億8498万円	48.3	19億8196万円	38.5
組合立国保成東病院事業清算事務特別会計	1億2350万円	7661万円	62.0	5671万円	45.9
地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計	1億1942万円	3668万円	30.7	3668万円	30.7
農業集落排水事業特別会計	2億9290万円	1億6824万円	57.4	1億2421万円	42.4

2. 令和元年度決算に係る財政健全化判断比率および資金不足比率

【財政健全化判断比率】

山武市の財政状況は健全段階にあります。全ての指標で国の定める基準を下回っており、良好な状態にあります。

(単位:%)

区分	山武市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 ^(※5)	—	12.87	20.00
連結実質赤字比率 ^(※6)	—	17.87	30.00
実質公債費比率 ^(※7)	8.7	25.0	35.0
将来負担比率 ^(※8)	—	350.0	

◎実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字がないため、将来負担比率は算出値がマイナスのため「—」で表示しています。

※5 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

※6 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

※7 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率

※8 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

【資金不足比率^(※9)】

山武市は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

(単位:%)

会計名	山武市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

◎いずれの会計も資金不足が生じていないため、「—」で表示しています。

※9 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率